

わだち 才能より人格～笑顔の登校 感謝の下校～

正門の左右に梅の木：「友情の梅」

正門の左右に梅の木があるのをご存じですか。

この梅は「友情の梅」といいます。市役所の近くに宮崎兄弟生家がありますね。その生家の奥で宮崎滔天（みやざき とうてん）の人形が迎えてくれます。その庭に「友情の梅」があります。「友情の梅」と呼ばれるこの木は、大正2年(1913年)に孫文が辛亥革命成功のお礼のために荒尾を再訪した際に撮られた写真に写る梅と伝わっており、樹齢250年から300年の白梅です。(荒尾市のホームページより)この梅は、宮崎兄弟の生家の梅の木から授かったものです。郷土を愛し、大切にする上でも知っておきたいですね。また、4年生の龍さんとももうすぐしばしのお別れです。「友情の梅」ですから、夏休みも清里のみんなが遊び、仲良くつながっていてほしいと思います。写真は、ホームページより(日々更新中)



授業参観、お世話になりました。いよいよ夏休みに入ります。

7月8日(土)の授業参観、雨の中、たくさんの皆さんに参観いただきました。ありがとうございました。子供たちは保護者の皆さんの前、張り切って学習に取り組んでました。夏休みは、事故等なく、普段はできない体験をして、より素敵な子供たちに育ててほしいと思います。

「自分の命は自分で守る 人の命はみんなで守る」このことを大事にして、有意義な夏にしてください。



みんなのじんけんせんげん

～人権を大切に学校は動いています。

清里小は、一人一人を大切にできる学校です。子供たちはもちろん、子供たちにつながる大人たちも一人一人のことを大切にしています。1階に清里小の人権メッセージが掲示されています。「みんなのじんけんせんげん」です。6年生の「人に悪口を言わない。『あの人は～～だから』とかそういうきめつけやへん見を持たない。」そんな子供たちが育っています。

